

会社概要

社名：santec株式会社
 (証券コード 6777)
 住所：愛知県小牧市大草年上坂5823
 資本金：49億7,856万円
 設立：1979年8月25日
 事業内容：光部品関連事業
 光測定器関連事業

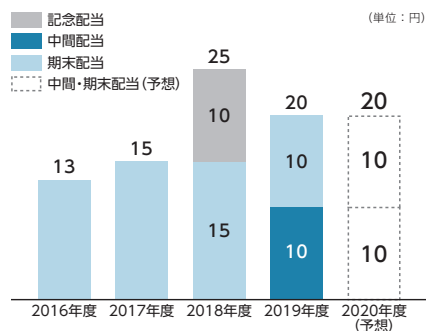
役員 (2020年6月17日現在)

代表取締役社長	鄭元鎬
取締役会長	鄭台鎬
取締役副社長	女鹿田直之
取締役副社長	鄭昌鎬
常務取締役	杉本伸人
社外取締役監査等委員	伊東和男
社外取締役監査等委員	松川知弘
社外取締役監査等委員	藤吉弘亘

株式の状況

発行済株式：11,961,100株
 の総数 (自己株式200,537株を含む)
 株主数：5,224名

1株当たり配当金の推移



santec 株式会社 (証券コード 6777)

本社：愛知県小牧市大草年上坂5823番地
 電話：0568-79-3535 (代表) URL <https://www.santec.com/jp/>

株主メモ

事業年度：4月1日から
 翌年3月31日まで
 配当基準日：期末配当金 3月31日
 中間配当金 9月30日
 (中間配当を行う場合)
 公告方法：電子公告
 (<https://www.santec.com/jp/>)
 (やむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載)
 上場証券取引所：東証JASDAQ

株式に関するお手続きについて

□証券会社等の口座に株式をお持ちのお客様

- (お手続き・ご照会の内容)
- ・郵送物などの発送と返戻に関するご照会
 - ・払渡し期間終了後の配当金に関するご照会
 - ・株式事務に関する一般的なお問い合わせ

(お問い合わせ先)
 三井住友信託銀行証券代行部
 電話：0120-782-031 (フリーダイヤル)

上記以外の住所変更、配当金の受領方法の指定・変更等のお手続き、ご照会は、口座を開設されている証券会社等へお問い合わせください。

□特別口座で株式をお持ちのお客様

三井住友信託銀行証券代行部
 電話：0120-782-031 (フリーダイヤル)
 へお問い合わせください。

WEBリニューアルのお知らせ



ウェブサイトをリニューアルいたしました。
 今後もコンテンツの充実を図り、より良い
 ウェブサイトを目指してまいります。



株主通信 2019年度

ごあいさつ

株主の皆様には、日頃よりひとかたならぬご支援を賜りまして、誠にありがとうございます。



代表取締役社長 鄭 元鎬

このたび代表取締役社長に就任いたしました鄭 元鎬でございます。
創立40周年を迎え、社内カンパニー制度による新しい経営体制に移行いたしました。
人類が今までに経験したことのないような大きな変化、新型コロナウイルス感染症のパンデミックに、創業当時のベンチャー精神を忘れず、危機感、緊張感を持って対応してまいります。
当社経営ビジョンである「Creating Optopia」のもと、今後も情報通信分野を中心に光技術が必要とするあらゆるハイテク産業に向けて付加価値の高い製品を作り、市場をリードし、持続成長できる会社を目指すとともに、すべてのステークホルダーに夢と希望を与えられるよう、一生懸命努力する所存でございます。

2020年6月

2019年度の業績

当期における売上高は、6,382百万円（前期比17.7%増）となり、7期連続の増収を記録いたしました。これに伴い営業利益は、936百万円（前期比19.9%増）、経常利益は、1,023百万円（前期比4.9%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は、投資有価証券売却益81百万円を計上したことにより、831百万円（前期比23.2%増）となりました。

今後の見通し

当社グループの主力市場である光通信市場では、世界的に通信量が増加する中、通信キャリアの基幹網整備及びデータセンタ間通信における設備投資は、堅調に推移すると予想されます。2021年3月期の売上高は、7,000百万円（前期比9.7%増）、営業利益は、950百万円（前期比1.4%増）、経常利益は、1,020百万円（前期比0.4%減）、親会社株主に帰属する当期純利益800百万円（前期比3.7%減）の予想となっております。円高及び製品Mixの影響から微減益となる見込みです。

創立40周年を機に、経営理念を刷新いたしましたので、ご紹介いたします。

Vision
Creating Optopia



ビジョン

santecは、光技術の革新を通して、世界中に新しい価値を届けることを企業指針としています。私たちが思い描く未来は、情報通信、生命科学、センシングのみならず、光技術があらゆる産業の進化を加速させる、高度に発展した社会です。光技術は、過去に前例のない素晴らしい社会成長をもたらす可能性を秘めており、私たちの働き方、人とのつながり方、余暇の過ごし方に大きな変化を起こします。私たちは、人々の自主性、創造性、豊かな個性が開花する、より人間中心の希望に満ちた高度情報化社会、平和で心温まる未来の理想郷を「**オプトピア**」と呼びます。

Mission
The Photonics Pioneers



使命

独創的な光技術でオプトピアの**創造と発展**に貢献します。

尊敬されるリーダーとして**市場を先導**し、輝ける未来のために世界へ影響を与えます。

顧客、サプライヤー、株主、社員、そして私たちのコミュニティ全体に**夢と繁栄**を届けます。

Philosophy
ICC Venture Spirit



哲学

ベンチャー精神は、社員一人ひとりを支える心の羅針盤です。私たちは、次の3つの言葉を胸に、いかなる状況においても、困難を乗り越え自らの可能性を最大限に発揮し、新しい道を切り拓きます。

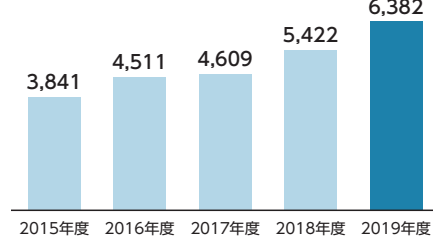
Independency
起業家精神、並外れた責任感、リスクを取る勇氣

Creativity
既成概念への挑戦、枠にとらわれない自由でユニークな発想

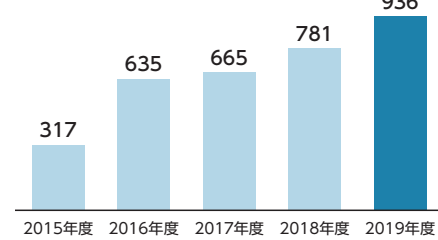
Consciousness
明確な目標と役割に対する自覚、揺るぎない決意

連結決算ハイライト

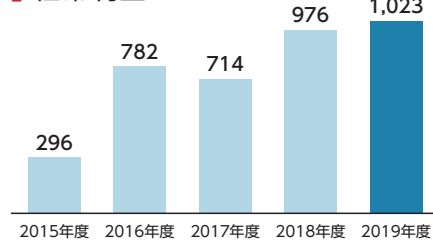
売上高



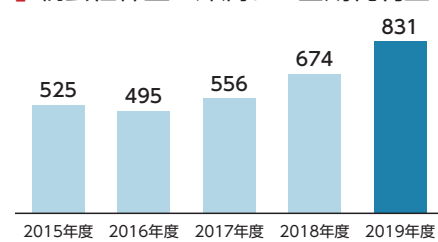
営業利益



経常利益



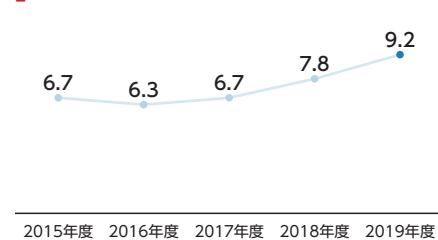
親会社株主に帰属する当期純利益



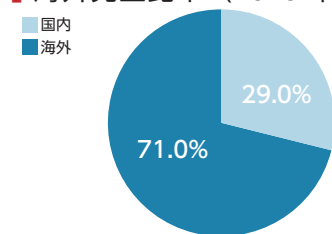
売上高営業利益率



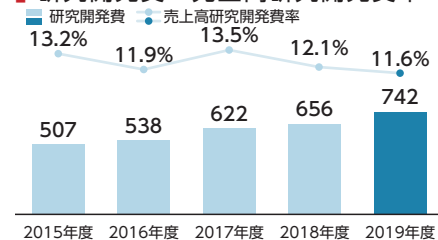
ROE



海外売上比率 (2019年度)



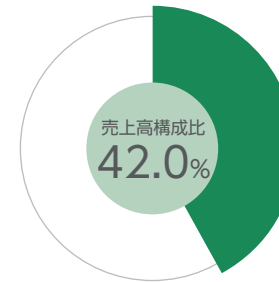
研究開発費・売上高研究開発費率



主要事業のご紹介

光部品関連事業

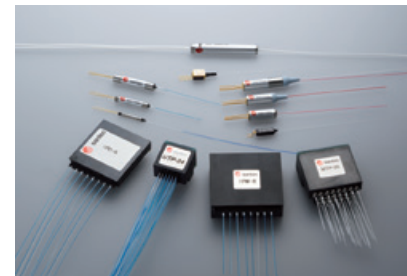
5Gを支える高速大容量基幹網に光をコントロールする部品で貢献



売上高
2,682百万円
(前期比+14.2%)



光通信基幹網及びデータセンタ間通信で活躍



光モニタ製品

光制御技術は、光通信ネットワークを支える重要な技術です。光部品関連事業の主力製品である光モニタは、光ファイバ内を伝わる光の一部を分岐させて、フォトディテクタで光強度を監視する部品です。

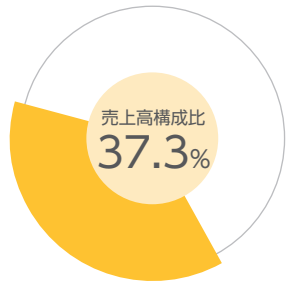


空間光変調器 (SLM)

当社では、プロジェクタやヘッドマウントディスプレイに使われている液晶 (LCOS) 技術をベースに、波面補正やレーザー微細加工などに応用可能な空間光変調器を開発しています。

光測定器関連事業

全世界の光関連研究と光部品製造をサポート



売上高
2,378百万円
(前期比+51.7%)



光部品製造工程を支える波長可変光源



波長可変光源シリーズ



波長可変光フィルタシリーズ

光通信部品の研究開発及び製造の現場では、様々な波長の光を利用した実験や検査が行われています。

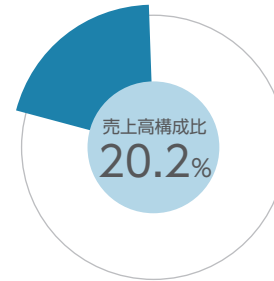
1988年に最初の波長可変光源をリリース以降、お客様の要望に応えるように常にグレードアップしてまいりました。また、波長可変光フィルタや偏波測定器、光パワーメータ等、様々な光測定器を開発し、ノウハウを蓄積し続けています。

2019年度は、そのノウハウを活用して製品のシステム化を進め、お客様の利便性を高めることにより、中国の製造現場向けに売上を拡大することができました。

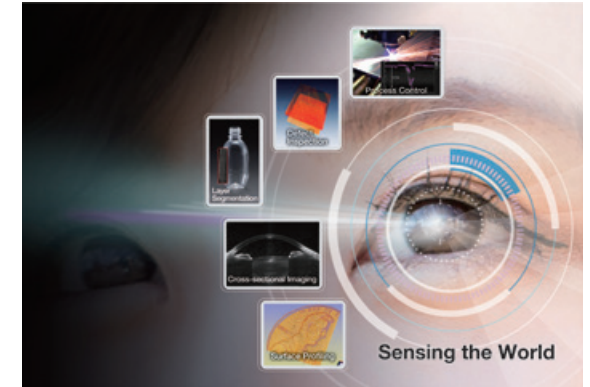
OCT関連事業

※光測定器関連事業に含まれます

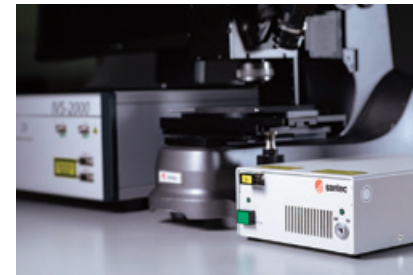
Beyond Imaging 産業、医療、様々な分野で活躍するOCT技術



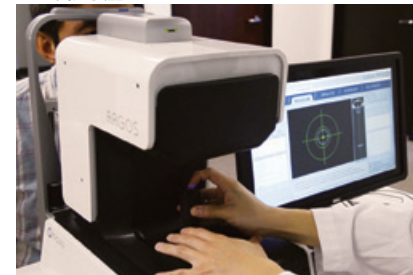
売上高
1,290百万円
(前期比-2.7%)



様々な断面画像をみることができるOCT技術



OCT関連製品



SS-OCT パイオメータ ARGOS®

OCTは、光の干渉効果を利用し、ものや生体の断面画像をみることができる技術です。シリコンウエハの厚さ測定を始め、産業向けの様々な測定や検査に応用されています。2019年度は、半導体市場における設備投資低迷により、売上が前期比で減少しましたが、中長期的には、成長が期待できる分野です。

ARGOS®は、眼軸長を測る眼科医療機器です。白内障の手術では、白濁した水晶体を摘出し、代わりに人工の眼内レンズを埋め込みます。ARGOS®は、一人ひとりの眼に合った眼内レンズの選択を可能にし、視力回復のサポートをしています。